９月幼稚園だより

令和８年９月１日
千代田区立番町幼稚園
園長　美越　英宣

思いがつないだ「親子で遊ぼう」の取組

園長　美越　英宣

（番町幼稚園HP）

朝夕の風にわずかに秋の気配を感じる頃となりました。

夏季休業日を終え、全学年の子どもたちの明るい笑顔と元気な声が再び幼稚園に戻ってまいりました。登園した子どもたちの表情からは、この夏に経験した様々な出来事や楽しい思い出、そして心身の成長がうかがえます。ご家庭や地域の中で過ごした時間は、一人一人にとってかけがえのない学びの機会となったことでしょう。そのような子どもたちを迎え、2学期をスタートできましたことを大変うれしく思います。

また、8月 24 日（月）から 29 日（土）まで実施されたラジオ体操には、多くの子どもたちが元気に参加しました。これもひとえに、早朝より運営にご協力いただいた保護者の皆様のボランティア活動のおかげであり、心より感謝申し上げます。子どもたちは地域や友達とのつながりを感じながら、規則正しい生活リズムを整える貴重な機会を得ることができました。

さらに、9月　12　日（土）には番町子供会の開催が予定されています。地域の皆様や保護者の皆様の温かなご支援のもと、子どもたちにとって楽しく思い出に残る一日となることを期待しております。園としても、こうした地域とのつながりを大切にしながら、子どもたちの健やかな成長を支えてまいります。

さて、2学期の始まりに当たり、幼稚園として大変ありがたく、心温まる出来事がありました。

6月27日に開催を予定しておりました「親子で遊ぼう」は、台風7号・8号の接近に伴い、千代田区教育委員会による区立学校園の土曜授業・保育等の中止決定を受け、やむなく中止となりました。当日を楽しみにしていた子どもたちの姿を思うと、私ども教職員も大変残念な気持ちでおりました。

そのような中、愛児会の皆様が「子どもたちにぜひこの経験を届けたい」という思いのもと、代替開催についてご検討くださり、このたび9月26日（土）午前中に、愛児会主催の「親子で遊ぼう」を開催することが決定いたしました。

ご多用の中、子どもたちの笑顔のために何度も協議を重ね、準備を進めてくださった愛児会役員の皆様をはじめ、関係の皆様に心より感謝申し上げます。

毎年大切に受け継がれてきたこの行事を、何とか子どもたちにつなげたいという皆様の温かな思いに触れ、私は深い感動を覚えました。子どもたちを中心に据え、力を尽くしてくださるそのお心遣いに接し、改めて本園が多くの方々に支えられていることを実感し、胸が熱くなりました。

一方で、今回の開催日は当初の予定にはなかった日程であり、ご家庭によっては参加が難しい場合もあることと存じます。それぞれのご事情を踏まえた中での開催となりますが、子どもたちのためにとの願いのもと、愛児会の皆様が実現に向けてご尽力くださったこの機会が、多くの子どもたちにとってかけがえのない思い出となることを願っております。

また、ご参加が難しいお子様につきましても、園生活の様々な場面において豊かな経験を積み重ねることができるよう、引き続き教育活動の充実に努めてまいります。

2学期には、保護者の皆様にもご参加いただく「親子スポーツデー」や、子どもたちが力を合わせて表現する姿をご覧いただく「番町子ども劇場」など、大きな行事を予定しております。これらの行事は、競技や発表を行う機会ではなく、友達と協力することの喜びを知り、自分の力を発揮する自信を育み、仲間との絆を深める貴重な学びの場でもあります。一つ一つの経験が、子どもたちの心と体の成長を支える大切な糧となるよう、その充実に努めてまいります。

実りの秋を迎える2学期は、子どもたち一人一人が自分らしく輝き、多くの学びと喜びに満ちた毎日を過ごせるよう、教職員一同、心を合わせて教育活動に取り組んでまいります。